

新課程センター試験「国語」は「国語総合」からの1科目/ 「英語」は「コミュニケーション英語Ⅰ＋コミュニケーション英語Ⅱ ＋英語表現Ⅰ」から出題！

「公民」は「現代社会」/「倫理」/「政治・経済」3科目で、
「倫理、政治・経済」はさらに検討。「地歴」は現行と変わらず！

旺文社 教育情報センター 23年12月

大学入試センターは23年12月19日、28年度センター試験から実施される新学習指導要領対応の出題教科・科目等についての「中間まとめ」を公表した。

高等学校の新学習指導要領は21年3月に改正告示され、24年度入学者から数学、理科及び専門教科の理数で「移行措置」(先行実施)、25年度入学者から年次進行で「全面实施」される。これに伴い、27年度センター試験から数学・理科、28年度センター試験から全教科において、新学習指導要領(新課程)に対応した出題となる。

27年度センター試験から先行実施される新課程「数学・理科」の出題科目等については23年4月に決定、公表されている。今回の公表は、「数学・理科」以外の各教科・科目等についての23年12月時点での検討状況の「中間まとめ」である。

ここでは、28年度センター試験から実施される新課程対応の出題教科・科目等の「中間まとめ」などについてまとめた。

<センター試験における出題教科・科目についての観点>

大学入試センターでは、新課程センター試験の出題教科・科目について、大学・高校関係者らによって、次のような観点から検討を行ってきたという。

- 大学入学志願者の高等学校段階の学力を客観的に把握すること、及び大学での個別学力検査との組合せ等により個性・特色に応じた多様な入学者選抜の実施に資すること。
- 新学習指導要領(以下、新指導要領)が必要最低限の知識・技能と教養の幅を確保するという「共通性」と学校の裁量や生徒の選択の幅の拡大という「多様性」のバランスに配慮していることを踏まえ、必履修教科・科目を尊重しつつ、大学進学希望者の学習意欲を含めた学力の育成に資すること。

<出題教科・科目等>

センター試験の出題教科については、25年度から実施される新指導要領に対応した教科に関し、28年度センター試験からは既に決定されている「数学・理科」(27年度センター試験で先行実施)に加えて、必履修教科のうち、「国語」/「地理歴史」/「公民」/「外国語」の4教科を出題の対象とし、各教科の必履修科目及び選択科目の中から出題するとしている。なお、専門教育を主とする学科における履修科目の出題については、配慮するという。また、必履修教科のうち共通教科「情報」の出題については、さらに検討するとしている。

前記の出題教科に関する28年度センター試験の出題科目等は、次のとおりである。

なお、各出題教科・科目の試験時間及び配点については、現行のセンター試験との継続性を勘案して定めるとされ、決定次第、公表される。

国語

○ 出題科目及び出題範囲

・ 出題科目

「国語」の1科目

・ 出題範囲

「国語総合」の内容を出題範囲とし、「近代以降の文章」及び「古典」（古文、漢文）を出題する。

・ 背景

新指導要領における「国語」は、「国語総合」（4単位。2単位まで減可。以下、カッコ内は単位数）、「国語表現」（3）、「現代文A」（2）、「現代文B」（4）、「古典A」（2）、及び「古典B」（4）の6科目が設定され、これらのうち「国語総合」が“必履修”とされている。

このため、「国語総合」1科目を「国語」として出題するとしている。

地理歴史

○ 出題科目及び出題範囲

・ 出題科目

「世界史A」/「世界史B」/「日本史A」/「日本史B」/「地理A」/「地理B」の6科目

・ 出題範囲

上記6科目は、それぞれの科目のすべてを出題範囲とする。

・ 背景

新指導要領における「地理歴史」（以下、「地歴」）は、「世界史A」（2）、「世界史B」（4）、「日本史A」（2）、「日本史B」（4）、「地理A」（2）、及び「地理B」（4）の6科目が設定されている。これらのうち、「世界史A」及び「世界史B」のうちから1科目、並びに「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、及び「地理B」のうちから1科目の計2科目が“必履修”とされている。

このため、6科目全てを出題するとしている。

公民

○ 出題科目及び出題範囲

・ 出題科目

「現代社会」/「倫理」/「政治・経済」の3科目

・ 出題範囲

上記3科目は、それぞれの科目のすべてを出題範囲とする。

・背景

新指導要領における「公民」は、「現代社会」(2)、「倫理」(2)、及び「政治・経済」(2)の3科目が設定されている。これらのうち、「現代社会」1科目、又は「倫理」及び「政治・経済」の2科目のいずれか一方が“必履修”とされている。

このため、3科目全ての科目を出題するとしている。

なお、24年度センター試験から導入された「倫理、政治・経済」(4単位相当)については、さらに検討するとしている。

外国語

○ 出題科目及び出題範囲

・出題科目

「英語」/「ドイツ語」/「フランス語」/「中国語」/「韓国語」の5科目

・出題範囲

「英語」は、「コミュニケーション英語Ⅰ」の全て、「コミュニケーション英語Ⅱ」の全て、及び「英語表現Ⅰ」の全てを出題範囲とする。

「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、及び「韓国語」については、「英語」に準ずる。

なお、外国語リスニングについては、「英語」のみ実施する。

・背景

新指導要領における「英語」は、「コミュニケーション英語基礎」(2)、「コミュニケーション英語Ⅰ」(3単位。2単位まで減可)、「コミュニケーション英語Ⅱ」(4)、「コミュニケーション英語Ⅲ」(4)、「英語表現Ⅰ」(2)、「英語表現Ⅱ」(4)、及び「英語会話」(2)の7科目が設定されている。これらのうち「コミュニケーション英語Ⅰ」が“必履修”とされている。

ただ、新指導要領では“外国語教育の充実”がうたわれており、外国語教育の重要性がますます増していることに鑑み、必履修科目の「コミュニケーション英語Ⅰ」に加えて「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「英語表現Ⅰ」を出題範囲にするとしている。

なお、「英語」以外の外国語については、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、及び「韓国語」を「英語」の出題範囲に準じて出題するとしている。

<専門学科に関する科目>

専門学科に関する科目については、これまで「工業数理基礎」、「簿記・会計」、及び「情報関係基礎」の3科目が出題されてきたが、これらの科目の出題についてはさらに検討するとしている。

今後の検討に当たっては、これらの科目のうち、受験者数が他の教科・科目と比較して極めて少ないものについては、28年度センター試験からの出題について慎重に検討するという。

<今後の主な予定等>

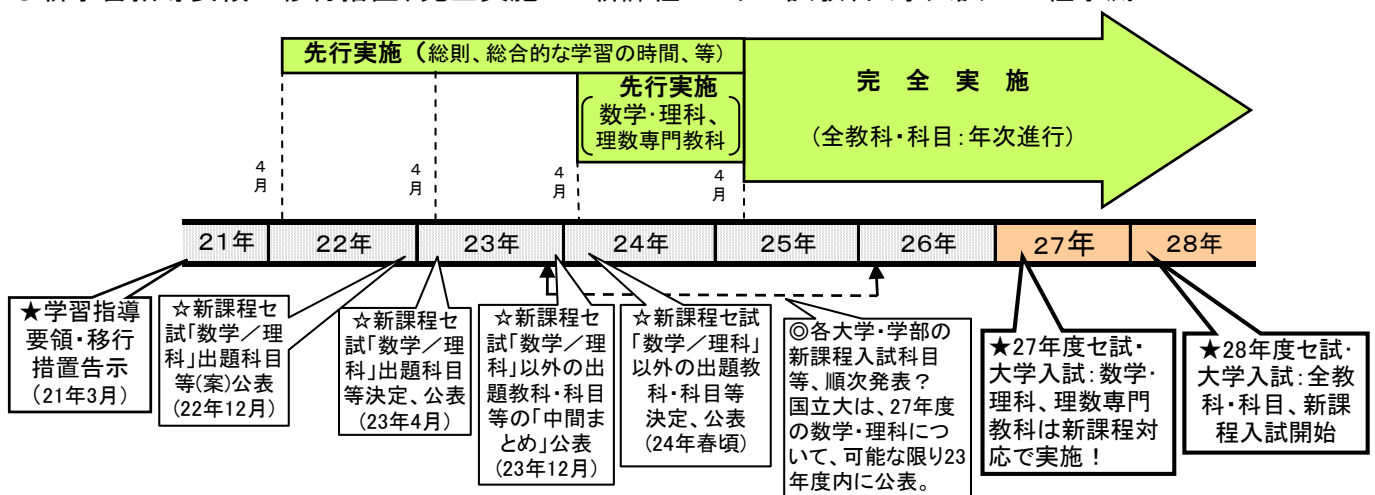
○ 今後、高校関係団体や国公立大学関係団体等から意見聴取を行った上で、24年春頃

を目途に28年度センター試験からの出題教科・科目等に関し、一定の結論を得る予定だ
という。

新課程センター試験に関するこれまでの経緯と今後の主な予定(日程等)は、次のとお
りである。(下表、及び下図参照)

日 程	これまでの経緯と今後の主な予定
23年 4月	・「数学・理科」の出題科目等を決定、公表
12月	・「数学・理科」以外の出題教科・科目等の「中間まとめ」を公表
24年 春頃	・「数学・理科」以外の出題教科・科目等を決定、公表
27年 1月	・27年度センター試験を実施(「数学・理科」のみ新指導要領による出題)
28年 1月	・28年度センター試験を実施(全出題教科・科目について新指導要領による出題)

●新学習指導要領の移行措置、完全実施 & 新課程センター試験、大学入試の工程予測



■「公民」における「倫理、政治・経済」の除外

今回の「中間まとめ」で注目されるのは、24年度センター試験から「公民」の出題科目として新設された『倫理、政治・経済』(4単位相当。『 』印は2科目を総合した出題科目)が除外されている点である。

国立大学協会(以下、国大協)は、センター試験の出題に関し、“4単位科目”からの選択、受験を可能にすることを求めていた。そのため、これまでのセンター試験「公民」(全科目“2単位”)に『倫理、政治・経済』の新設を要請し(『平成22年度以降の国立大学の入学者選抜制度～国立大学協会の基本方針～』:19年11月)、24年度センター試験から「公民」に『倫理、政治・経済』が出題されることになったのである。

また、国大協はセンター試験改善の一環として、「地理と公民の試験枠を合わせて1コマとし、4単位科目を2科目選択することを可能とする」ことなどを大学入試センターに要請していた(19年11月)。

24 年度センター試験の改正は国大協のこうした要請に応えたものであり、国大協としても 24 年度センター試験の一連の改正を“国立大学共通のアドミッション・ポリシー”に関わるものとして捉え、各大学では次のような方針を踏まえて入試科目を設定するよう各国立大に通知していた(20 年 11 月)。

- センター試験における地歴と公民からの選択指定においては、教科を問わず“4 単位科目”を選択させること。

しかし、国立大の 24 年度入試の科目を見ると、上記のような国大協の科目設定の通知に込えているのは、北海道大、東北大、東京大、大阪大(いずれの大学も全学で地歴・公民 4 単位科目のみ)といった国立難関大や医学科などに限られる。

また、「現代社会」(2 単位)は高校にける「公民」の中での開設率が最も高く(普通科 1 年次で 6 割超)、センター試験「公民」受験者の中でも最も多い。

今回の「中間まとめ」では、こうした実情なども踏まえて、「中間まとめ」時点では新設されたばかりの『倫理、政治・経済』を「公民」の出題科目からはずしたともみられる。

なお、国大協としては、『倫理、政治・経済』を「公民」の出題科目に加えるよう、大学入試センターに要請するとみられる。